



ネバーランド

シネマの誘惑

連載エッセイ 90

ジョニー・デップとレオの生き方

佐藤 友紀

(フリーライター)

『オーシャンズ12』のプレス・ジャンケットがパーム・スプリングスであった。もちろんそこへ行くのは初めて。LAからは飛行機で40分くらいだから本当はなんてことないんだけど、今のアメリカ、国際線から国内線に乗り継ぐだけでも大変で。とにかく、わざわざジャンケットをやるくらいだから映画の中に出てくるとか、何らかの関係がある土地だと思うでしょ？ところがどっこい、老プロデューサー氏の別荘があって、スターたちを泊めるのにいい、ってな理由だったらしいのだから私たちジャーナリストも、宿泊しているホテルからわざわざバスに乗ってジャンケット会場のカントリークラブまで出かけ、終わるとまたノコノコ帰って来るといってご苦労さまぶり。しかも、そのプロデューサー氏、肝心の記者会見でもブラッド・ピットの隣りにデンと座っちゃって、自分の晴れ舞台とばかりにマイクを独占して喋る喋る。監督のステイブン・ソ

ダ・バ・グ欠席の理由がわかるような気がした1日だった。こうなると、プラビもジョージ・クルーニーもマット・デイモンもガキンチョのようにつるんでふざけてしまって、けっこう記事にするのに苦労させられることに。その点『ネバーランド』のジョニー・デップ、そして『アビエイター』のレオナルド・ディカプリオは偉い！2人共、ハリウッドの映画産業の住人のはずなのに『オーシャンズ12』組たちのような虚栄の部分は一切見せず、作品を見てもらうための取材にも真剣に応じる。レオだって、トビー・マグワイアたちとつるんでいた時期もあるはずなのに、マ・ティン・スコセッシ監督みたいな人物と2回も仕事をすると、責任とか充足とか、いろんな思いから、風格のようなもまで感じさせてくれるのだ。もちろん作品の出来も演技も素晴らしくて、オスカーを始め、各賞レースの行方も楽しみになってきたけれども。

ジョニー - ?これはもう別格でしょう。ある時期から若手俳優たちの憧れのNo.1だったけど、ここに来て、ロバート・デニーロ、ダスティン・ホフマン、アル・パチーノといった大先輩俳優たちまで大絶賛。デニーロなんてジョニー - と共演はしていないのに、「役の選び方、演技方、どれも毎回違っていて驚かされる」と手放して賞賛を惜しまない。

仲間がいるって楽しいけど、独立した魂の持ち主はもっと美しい。私なら、ジョニーとレオの生き方のほうに一票だな。

シネマ de クイズ

Q: 家族を救えなければ、世界は救えない! Mr.インクレディブル登場。でも今はスーパーヒーローの力は封印中。サラリーマンやってるインクレディブル氏、彼は何の会社にお勤めでしょうか?

答えが分かったら住所・氏名・最近観た映画の感想をお書きの上、フォーラムまでお送り下さい。正解者の中から抽選で5名様に映画招待券をプレゼント!尚、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。締切は1/15です。

前回のクイズの答 カルシファー

お待たせしました!! ソラリス4周年記念イベントVOL.1開催 VOL.2へ続く...

井筒和幸監督シネマ&トーク

1/未 18:30~20:30 「パッチギ!」上映 20:40~ トークショー

前売券2,000円 12/27発売開始 (売完の場合は当日券はありません)

テレビの人気コーナー「ちトラ自腹じゃ!」で率直な映画の感想をぶちまける井筒監督が、このほど在日問題にきりこんだエンタティメント映画の傑作を完成! 自作にかけた熱い思いを語ると共に、エネルギーにトークを繰り広げる!

愛・涙・感動・別離・テーマ曲 映画史上もっとも泣ける映画

2/4(金) ひまわり

監督 ビトリオ・デ・シカ
主演 ソフィア・ローレン
マルチロ・マストロヤニ
(70年/伊/107分)
前売1,000円(定員制)

見渡す限り広がるひまわりの花...。ロシアを舞台に展開される愛と別離のドラマは全ての人の感動の涙で包む永遠不滅の名作! 最後の大スクリーンでの上映。この貴重な機会を絶対お見逃しなく!!

「山猫」プレミアムナイト

イタリア語完全復元版
映像の世界遺産・完全なる3時間6分の陶酔! 大スクリーンで!

2/4(木) 近日前売開始

ワインパーティー付き

オリジナル版と同じ鮮やかな色彩で甦る完全復元版は、まさにイタリアの至宝、文化遺産だ。ワインパーティー付きの極上の夜に大スクリーンでの至福を一定早く味わって下さい。

フォーラム・シネマドセレクション

BBをして美しく昇華する
ゴダール、極めて個人的な愛の物語

1/25(火) 軽蔑

監督 ジャン=リュック・ゴダール
主演 プリジット・バルドール
ミシェル・ピコリ、フリッツ・ラング
(1963年/仏、伊/103分)
前売1,000円
前売券売完時は当日券はありません。

夜明けのベッド。愛し合う者の甘い時間。だが愛は唐突に壊れる。美しく貞淑な妻カミーユが、突然ある日、夫ポールに対して激しい軽蔑を感じた。ポールは、カミーユの気持ちに刻々と離れてゆくのを感じながら、全くその理由をつかむことができない。あがけばあがく程、溝は深まるばかり...。「気狂いピエロ」へと続くゴダール初期の秀作。さすがゴダール、おしゃれてスタイリッシュなのは言うまでもなく。当時人気絶頂のプリジット・バルドールのセクシーな可愛らしさ、ボディの美しさにも目が釘付けです。そして名監督フリッツ・ラングの美名登場にもご注目を!

誰にも秘密がある。をみました。キラーズマイル、にメロメロの前評判通り、イ・ピョンホンがとにかくカッコイイ!! 内容もい意味で予想を裏切られ、笑える中にメッセーじを感じました。これは愛だ! と言っているわけではないのだけれど、見方をかもって、気づかせてくれる映画でした。(天童市 小山さん)

誰にも秘密がある

モーターサイクルダイアリーズ

銀幕通信

ハウルの動く城をみてきました。やつぱりジブリの映画はオモシロイ! ハウルもすごい強さもジブリにしか表現できない! とつくづく感じました。11月には3本も上映が、お正月にかけてもうまくかく絶対みたい作品が目白押しで、ハッピーでハッピーでしようがない状態です。ハウルの動く城ももう一回見たいと思っております。映画つやつぱりイイですよ。サイコーです!! (山形市 工藤さん)

ゴダールを上映する会(仮称)メンバー募集!

ゴダールをスクリーンで! 今後継続的にゴダール作品を上映するために、一緒に活動して下さる方を大募集します!

顔合わせ 1/18(火) 19時よりフォーラムにて

ふるってご参加ください。お待ちしております。

原稿募集

採用させていただきます。お送りします。

モーターサイクルダイアリーズ

モーターサイクルダイアリーズをみました。映像が素晴らしい。感動しました。スピード感あふれ、ハラハラドキドキ。手に汗にぎる場面やステキなハルモニ、トナカイたちの鈴の音、プレゼンツの山! と楽しいことがいっぱい。クリスマスが大好きになる映画です。サンタを信じたい気持ちでいっぱい大人たちにはぜひみてほしい映画です。(山形市 今野さん)

MESSAGE FROM FORUM

「レイ」を観ました。そして数年前、県民会館での彼の演奏の姿が思い出されました。あの時、不思議に思ったこと。これほどのスター・ミュージシャンが、山形程度の街までやってきて、どうしてなのか。今回、映画を観て得ました。感動です。彼のステージを観ていたのが10倍感動しました。あの日、レイ・チャールズのコンサートと一緒に聞いた人は必ず、映画「レイ」を観て下さい。レイ本人は、この映画の完成を待たずに、今年6月に亡くなりました。

「レイ」を観ました。そして数年前、県民会館での彼の演奏の姿が思い出されました。あの時、不思議に思ったこと。これほどのスター・ミュージシャンが、山形程度の街までやってきて、どうしてなのか。今回、映画を観て得ました。感動です。彼のステージを観ていたのが10倍感動しました。あの日、レイ・チャールズのコンサートと一緒に聞いた人は必ず、映画「レイ」を観て下さい。レイ本人は、この映画の完成を待たずに、今年6月に亡くなりました。

「レイ」を観ました。そして数年前、県民会館での彼の演奏の姿が思い出されました。あの時、不思議に思ったこと。これほどのスター・ミュージシャンが、山形程度の街までやってきて、どうしてなのか。今回、映画を観て得ました。感動です。彼のステージを観ていたのが10倍感動しました。あの日、レイ・チャールズのコンサートと一緒に聞いた人は必ず、映画「レイ」を観て下さい。レイ本人は、この映画の完成を待たずに、今年6月に亡くなりました。

「レイ」を観ました。そして数年前、県民会館での彼の演奏の姿が思い出されました。あの時、不思議に思ったこと。これほどのスター・ミュージシャンが、山形程度の街までやってきて、どうしてなのか。今回、映画を観て得ました。感動です。彼のステージを観ていたのが10倍感動しました。あの日、レイ・チャールズのコンサートと一緒に聞いた人は必ず、映画「レイ」を観て下さい。レイ本人は、この映画の完成を待たずに、今年6月に亡くなりました。